お客様相談センター

本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755

受付時間/AM10:00～PM6:00 月曜日～金曜日(祝日休業)

〒273-0023 千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元

株式会社 セイワ 〒134-0092 東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内（右のQRコードでもOK）

適合情報や、新製品情報などが掲載されておりますので、インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。

http://www.seiwa-c.co.jp

保証書

SEIWA®

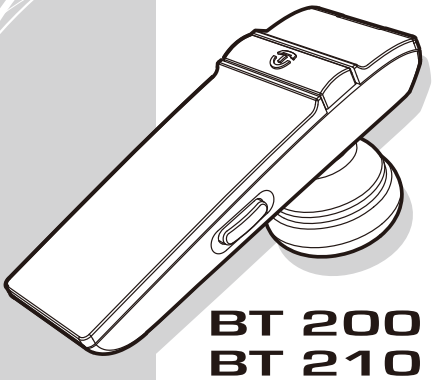
http://www.seiwa-c.co.jp

090113

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

※取り扱い説明書内のイラストは、製品の仕様変更により、実際の製品と若干異なる場合があります。



BT 200（ブラック）

BT 210（シルバー）

Bluetoothハンズフリー A

はじめに 1
安全にお使いいただくために 2
各部の名称 5
充電する 6
ペアリング 7
使い方 9
音量調節 12
イヤーフック 12
充電池について 13
リセット（ペアリング解除） 14
トラブルシューティング 15
製品仕様 18
機能・動作表示一覧 19
製品の保証について 21

SiNC Style of Interface to the Next Communication

はじめに

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用の前に本書（取扱説明書）及びお手持ちの携帯電話の取扱説明書をお読みください。

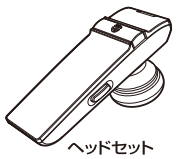
••• はじめてご使用になる前に

本製品をはじめてご使用になるときには、次項「安全にお使いいただくために（警告と注意）」を必ずお読みいただき、以下のセットアップを行ってください。

1. ヘッドセットを充電してください。（→6ページ「充電する」を参照）
2. ヘッドセットをBluetooth対応携帯電話とペアリングしてください。（→7ページ「ペアリング」を参照）

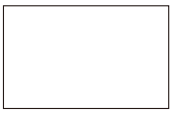
••• セット内容の確認

セット内容がすべてそろっていることを確認してください。

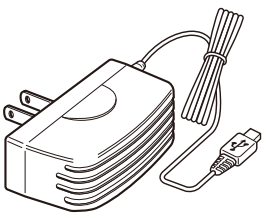


ヘッドセット

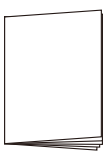
イヤーフック



ペアリングマニュアル



AC充電器



取扱説明書（保証書付き）
※本書です

安全にお使いいただくために

以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従われない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、接続する携帯電話機も含めて当社では一切その責任、保証は負いかねます。

⚠警 告	この表示は、取扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注 意	この表示は、取扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

右の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。	禁止（してはいけないこと）を示します。	強制指示（必ず実行していただくこと）を示します。

⚠警 告

火の中に投下したり、高温の環境下に保管、放置しないでください。

ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。お車のダッシュボードも、直射日光の下では高温となりますので、炎天下の車内への放置はやめてください。グローブボックス内も高温となる場合がありますので、長期間の車内への保管、放置もやめてください。

濡らさないでください。
濡れた手でAC充電器や充電プラグにさわらないでください。

本製品は非防水です。濡らしたり、雨、雪、霧などの状況下に屋外で使用しないでください。また、汗などで濡れている場合は拭き取ってから使用してください。水などが内部に入ると、火災、発熱、感電、故障、けがなどの原因となります。

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、強いショックを与えないでください。

ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱、漏液させる原因となります。

分解、改造、後加工をしないでください。

火災、感電、故障、けがなどの原因となります。また、ヘッドセットの内蔵充電池を破裂、発火、発熱させる原因となります。ヘッドセットの内蔵充電池は取り外したり、交換はできません。これらが起因する携帯電話機のトラブルに関して、当社は責任を負いかねます。

走行中の運転者による携帯電話の操作は絶対にやめてください。

運転者による携帯電話の操作は事故などの原因となります。また、本製品の連続的な操作、取扱いも運転操作の妨げになりますのでやめてください。

小さなお子様（乳幼児）やペットなどには絶対に与えないでください。

小さな部品を飲み込むなど、事故のおそれがあります。

電気製品または高周波無線機器の電源を切ることが定められている場所（病院、交通機関、一部の工事現場など）では、各施設の指示に従ってヘッドセットの電源をオフにしてください。

AC充電器のコードを傷つけたり、きつく結んだり、乱暴に扱わないでください。
禁止 感電、発火、発熱、故障、断線、けがの原因となります。

AC充電器の電源は、AC100Vの家庭用交流コンセントを使用してください。
指示 指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。

AC充電器を日本国外で使用しないでください。
禁止 指定外の電源、電圧で使用すると、感電、発火、発熱、故障、けがの原因となります。

⚠注 意

お車のエアバッグ拡張範囲に本製品を放置、保管しないでください。
禁止 エアバッグ作動時に影響が出たり、事故、けがの原因になります。

極端な低温下での保管、放置はやめてください。
禁止 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

飛行機に搭乗する際は、搭乗前にヘッドセットの電源をオフにして、機内では絶対に使用しないでください。
禁止 運航に影響を及ぼすおそれがあります。

AC充電器を屋外や湿度の高い場所、高温または低温の状況下で使用しないでください。
禁止 製品の故障や、性能を損ねるおそれがあります。

ポケットやバッグに収納するときは、ヘッドセットの電源をオフにしてください。
指示 メインスイッチが押されて、携帯電話が誤って発信をするおそれがあります。

クリーニングするときに研磨剤入りの溶剤は使用しないでください。
禁止 本製品に傷がついたり、表面の塗装部がはがれるおそれがあります。

長期間使用しない場合は、携帯電話とのペアリングを解除して、高温や低温を避け、乾燥したホコリの少ない場所に保管してください。
指示

AC充電器を接続した状態でヘッドセットを装着しないでください。
禁止

••• 取扱い上のお願い

●本製品の使用中に起こった、メモリーダイヤル及びデータの消失や通信不能などの付随的保証は一切負いかねます。
●本製品を含むBluetooth機器同士で通話をすると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。
●本製品は充電中にスタンバイ（待ち受け）が可能です。充電中に着信があり、ヘッドセットで着信応答する場合は、必ずAC充電器の充電プラグを外してからヘッドセットを装着してください。

••• Bluetoothについて

●Bluetoothとは、携帯情報機器向けの無線通信技術です。接続機器とケーブルを使わずにワイヤレス接続し、音声やデータをやりとりすることができます。また赤外線などと違い、機器間の距離がおよそ10m以内であれば障害物があっても利用することができます。（状況により異なります）

••• 本製品について

●本製品のヘッドセットはBluetooth Version 2.0 +EDR Class2 に準拠、適合しておりますが、他のBluetoothバージョン内蔵機器との相互接続は、その互換性によることから保証しておりません。
●適合可能な携帯電話に関する情報については適合表にてご確認ください。
●付属のイヤーフックは、お好みに応じて使用していただけるオプション的な部品です。また、使用状況によって寿命が著しく異なりますので、ご使用前の不良、不具合を除き、製品保証の対象外とさせていただきます。
●内蔵充電池は消耗品ですので、充電池の劣化による通話/スタンバイ時間の短縮は製品保証の対象にはなりません。また、充電池の交換はできません。
●仕様および外観は、改良のため予告なしで変更する場合がありますので、ご了承ください。

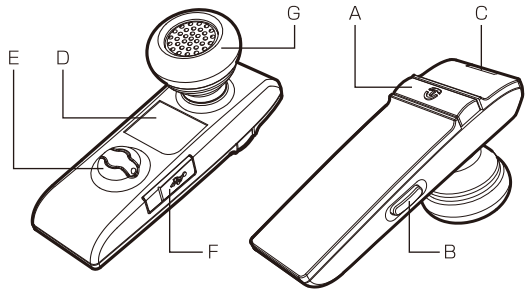
••• 対応プロファイル

●HFP（Hands-Free Profile）/ハンズフリープロファイル
●HSP（Headset Profile）/ヘッドセットプロファイル
※本製品は音楽再生機能には対応しておりません（着信時の音・メロディは聞こえます）。

••• 商標について

●Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC.の登録商標です。
●QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
●その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

各部の名称



名称	機能・説明	備考
A. メインスイッチ	主に 電源のオン/オフ、通話操作、ペアリング などに使用します。	
B. ボリュームキー	主に 音量調節 などに使用します。	
C. LEDインジケーター	ヘッドセットの状態を表示します。	※1
D. 充電池（内蔵）	リチウムポリマー電池。充電池の交換はできません。	
E. マイク	通話用マイクです。	
F. 充電ソケット	充電器の充電プラグを接続します。ソケットカバー付きです。	
G. スピーカー	通話用スピーカーです。操作確認のビープ音も発します。	

※1 ヘッドセットのLEDインジケーターは緑と赤のLEDを内蔵しています。点灯パターンにおいて、「緑と赤の同時点灯」や「緑と赤の同時点滅」、「赤点灯中に緑点滅」する状況があります。見る角度や個体差によって、緑と赤が同時に光る色が「オレンジ色」に見えることがあります。

充電する

ヘッドセットには充電池が内蔵されています。使用前に充分に充電してください。
充電には、必ず付属の専用AC充電器を使用してください。
AC充電器は日本国内専用となります。海外では絶対に使用しないでください。

••• 充電の手順

充電する際は、ヘッドセットのボリュームキーを押さないでください。（→14ページ「リセット（ペアリング解除）」を参照）

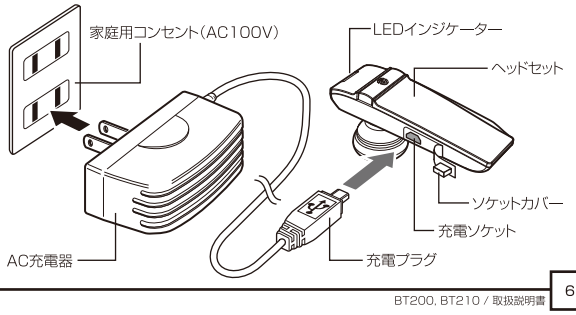
1. 充電プラグをヘッドセットに接続してください。
付属のAC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
充電プラグには差し込み方向があります。充電ソケットと充電プラグの形状を確認してから接続してください。無理に差し込むと破損する恐れがあります。

2. AC充電器をコンセントに接続してください。
AC充電器を家庭用コンセント（AC100V）へ接続してください。

3. LEDインジケーターが赤点灯します。
充電中はLEDインジケーターが赤点灯します。
長期間使用していなかったり、充電池が完全放電した状態では、LEDインジケーターが赤点灯するまで時間がかかる場合があります。（数分かかる場合もあります）

4. 充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。
ヘッドセットは約3時間で満充電になり、充電が完了するとLEDインジケーターが消灯します。（電源オンの状態で充電完了するとLEDインジケーターは緑点灯になります。）
※充電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。

5. AC充電器と充電プラグを抜いてください。
充電が完了しましたら、まずAC充電器を家庭用コンセントから外してください。
次に、充電プラグを充電ソケットから抜いてください。



ペアリング

本製品をはじめてご使用になる場合、まずBluetooth対応携帯電話とペアリングする必要があります。ペアリングは携帯電話ごとに設定方法が異なりますので、設定を行う前に必ず携帯電話の取扱説明書「Bluetooth」の項目を参照してください。

ペアリングの手順

以下の手順は概略的なものです。同梱の「ペアリングマニュアル」に携帯電話の機種別設定方法を記載しておりますので、そちらも参照してください。
また、「ペアリングマニュアル」に記載のない機種につきましては、弊社ホームページまたは弊社お客様相談センターにお問い合わせください。(裏表紙を参照)

1. ヘッドセットと携帯電話(Bluetooth対応機種)を準備してください。
ヘッドセットが電源オフの状態(LEDインジケーターが点灯・点滅していない状態)であることを確認してください。
ヘッドセットと携帯電話を手元(1メートル以内)に用意してください。

2. 携帯電話のメニューからBluetoothを選択してください。
例:「メニュー」→「設定」→「外部接続」→「Bluetooth」

3. ヘッドセットをペアリング待機モードにしてください。
ヘッドセットのメインスイッチを約8〜10秒間長押ししてください。
LEDインジケーターが3回緑点滅した後、緑と赤の交互点滅に変わったのを確認して、メインスイッチを離してください。(途中で緑点滅しますが、離さずに押し続けてください。)

ペアリング待機モード中に手順6まで完了してください。(緑と赤の交互点滅中)

ヒント 購入後、はじめてヘッドセットの電源をON(メインスイッチを約3〜5秒間長押し)すると、ヘッドセットはペアリング待機モードに入ります。

4. 携帯電話でBluetooth周辺機器の検索(サーチ)を行ってください。
携帯電話のBluetooth項目から、Bluetooth周辺機器の検索(サーチ)を行ってください。
例:「Bluetooth」→「ON/OFF設定」→「周辺デバイス検索」)
携帯電話の画面に検索リストとして、ご使用になっている「Sinc BT200」または「SincBT210」が表示されたことを確認してください。

ヒント 付近に本製品が複数ある状況下ですと、「Sinc BT200」または「Sinc BT210」が複数表示されることがありますので、ご注意ください。

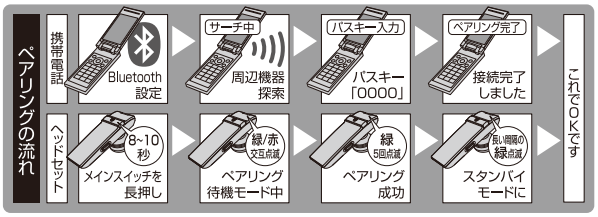
5. 「Sinc BT200」または「Sinc BT210」を選択してください。
携帯電話の画面に表示された検索リストの中から、ご使用になっている「Sinc BT200」または「Sinc BT210」を選択してください。

6. パスキーを入力してください。
携帯電話の画面に従い、パスキーを「0000」と入力してください。
本製品の登録は「ハンズフリー」で行ってください。

ヒント パスキー入力前に「携帯電話の端末暗証番号」を入力する機種があります。端末の暗証番号とパスキーは異なりますのでご注意ください。端末の暗証番号は、あらかじめ決められた番号もしくはお客様が設定した番号です。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。

7. ペアリング完了。
ペアリングが成功すると、ヘッドセットのLEDインジケーターが5回緑点滅した後、電源オンの状態(スタンバイモード)になります。
携帯電話をメインメニュー(待ち受け画面)に戻してください。
一度ペアリングを完了すれば、別の機器とペアリングを行わない限り、再度ペアリングをする必要はありません。ヘッドセットの電源をオフにした後、再度使用する場合は、携帯電話を「Bluetooth接続待ち」の状態にして、ヘッドセットの電源を入れると、自動的に接続を行います。(機種によっては、接続時に操作が必要な場合があります。)

ヒント 機種によってはペアリング後に「接続」を行わないと使用できない場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
機種によっては画面にBluetoothのアイコンや、ヘッドセットのアイコンが表示されるものがあり、ペアリングが完了したことがわかる場合があります。



ひとくちメモ
◆携帯電話の機種によっては、はじめにBluetoothを「オン」に設定する必要があります。
◆ペアリング待機モードは約2分で自動的に終了します。
◆ペアリング待機モード中にペアリングが完了しなかった場合は、ヘッドセットのLEDインジケーターが緑と赤の同時点滅した後、ヘッドセットは電源オンの状態になります。
◆ペアリングが成功しなかった場合は、ヘッドセットを電源オフの状態にして(→9ページ「使い方」を参照)、7ページの手順1から再度ペアリングを試みてください。
◆充電中にペアリングを行うと、LEDインジケーターの表示が通常とは異なります。確実にペアリングを行うには、充分に充電した後、AC充電器を外して操作してください。

使い方

電源のオン/オフや、ペアリング待機モードの操作方法です。
※充電中は下記の記載に関係なく、赤点灯しています。

電源を入れる(電源オン)

メインスイッチを約3〜5秒間長押し。
電源オフの状態(LEDインジケーター消灯状態)から、メインスイッチを約3〜5秒間長押しすると、LEDインジケーターが緑点滅して、電源がオンになり、その後スタンバイモードになります。

ヒント ヘッドセットのスピーカーからは、短いビープ音が1回聞こえます。

電源を切る(電源オフ)

メインスイッチを約3〜5秒間長押し。
電源オンの状態(スタンバイモード)から、メインスイッチを約3〜5秒間長押しすると、LEDインジケーターが約2秒間赤点灯後に消灯して、電源がオフになります。

ヒント ヘッドセットのスピーカーからは、長いビープ音が1回聞こえます。

ペアリング待機モードにする

メインスイッチを約8〜10秒間長押し。
電源オフの状態(LEDインジケーター消灯状態)から、メインスイッチを約8〜10秒間長押しすると、LEDインジケーターが緑と赤の交互点滅して、ヘッドセットはペアリング待機モードになります。(→7ページ「ペアリング」を参照)

ヒント 途中で緑点滅しますが、離さずに押し続けてください。
ペアリング待機モード中にメインスイッチを約3〜5秒間長押しすると、ペアリング待機モードを強制終了して電源がオフになります。

ひとくちメモ
◆一度ペアリングをした後は、ヘッドセットの電源を入れると、携帯電話を自動的に認識してスタンバイモードになります。
◆携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。
◆本製品をペアリング後、長期間使用していない場合は、ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、ヘッドセットのペアリングを一度解除(→14ページ「リセット」を参照)し、再度ペアリングを行ってください。

以下は通話に関する操作方法です。
あらかじめ携帯電話とペアリングをして、ヘッドセットの電源をオンにしてください。

電話を受ける(着信応答/通話)

着信中にメインスイッチを1回押し。
着信中はスピーカーから着信音が聞こえ、LEDインジケーターが緑と赤の同時点滅します。
メインスイッチを1回押すと、電話を受けます。通話中はLEDインジケーターが緑点滅になります。

ヒント ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(通話ボタンを押すなど)して電話を受けることもできます。
充電中に着信があり、ヘッドセットで着信応答する場合は、必ずAC充電器の充電プラグを外してからヘッドセットを装着してください。

電話を切る(終話)

通話中にメインスイッチを1回押し。
通話中にメインスイッチを1回押すと、電話が切れます。
LEDインジケーターは緑点滅のままですが、スタンバイモードになります。

ヒント ヘッドセットを装着(使用)した状態でも、携帯電話を通常操作(終話ボタンを押すなど)して電話を切ることもできます。

ヘッドセットからリダイヤルする

メインスイッチを2回押し。
メインスイッチを2回連続で押してください。
携帯電話から一番最後に発信した番号にダイヤルします。

ヒント HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話を通常操作してダイヤルしてください。

着信拒否する

ボリュームキーを約2秒間長押し。
着信中にボリュームキーを約2秒間長押しすると、ヘッドセットのスピーカーから短いビープ音が1回聞こえて、着信拒否をします。

携帯電話に表示した番号にヘッドセットから発信ダイヤルする

メインスイッチを1回押し。
携帯電話の画面上に発信したい番号を表示させた後、ヘッドセットのメインスイッチを1回押すと、その番号に発信できます。ヘッドセットでそのまま通話が可能です。

ヒント 一部携帯電話機種では、この操作で発信できない場合があります。次項のように、携帯電話で発信してからヘッドセットに通話を切り替えてください。

・・・ 携帯電話からの発信ダイヤルをヘッドセットに切り替える

携帯電話を通常操作して発信ダイヤルした後、通話をヘッドセットに切り替えることができます。
ヘッドセットのメインスイッチを押して発信した場合と違い、機種によっては切り替えを行わないとヘッドセットから音声が聞こえない場合があります。
自動的にヘッドセットに通話が切り替わる機種もあります。

（シャープ製などの一部機種の場合）

Bluetooth設定の「マイデバイス設定」で「常にハンズフリー通話」をONにすることで、ヘッドセットに自動切り替えが可能になる場合があります。

（docomo-FOMA（パナソニック製など）・au・SoftBankの一部機種の場合）

発信して通話相手が着信応答した後、メインスイッチを1回押し。

通話相手が着信応答した後（電話に出た後）、1～2秒してからメインスイッチを1回押してください。
ヘッドセットに通話が切り替わります。
相手が着信応答した瞬間にメインスイッチを押しても切り替わらない場合があります。

（au（東芝製など）の一部機種の場合）

発信後、メインスイッチを1回押し。

携帯電話から発信ダイヤルをした後、メインスイッチを1回押してください。
ヘッドセットに通話が切り替わります。
呼び出し中（相手が電話に出る前）でも操作可能です。

ヒント
携帯電話側のバージョン変更（アップデート）などで上記操作方法が異なる場合もあります。詳細は弊社ホームページなどでご確認ください。（裏表紙参照）
SEIWAホームページ → 製品適合表 → BT200/BT210「すぐに確認」

・・・ ヘッドセットから携帯電話に通話を切り替える

ボリュームキーを約2秒間長押し。

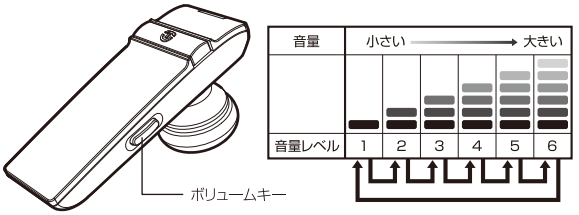
ヘッドセットで通話中に、ヘッドセットのボリュームキーを約2秒間長押しすると、通話を携帯電話に切り替えることができます。
その後の操作（電話を切るなど）は携帯電話で行ってください。

ヒント 必ず通話中に操作してください。着信中に操作すると着信拒否の機能が働きます。

ひとくちメモ
◆充電中は通常のインジケーター表示とは異なります。

音量調節

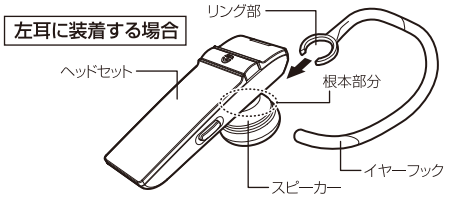
●ヘッドセット側面のボリュームキーを押して調節してください。
●1回押すごとに音量レベルが1段階上がり、6段階で調整できます。
●音量レベル6の状態からさらに1回押すと音量レベル1に戻ります。



ヒント 耳への障害を予防するため、音量を必要以上に上げすぎないでください。また、大きな音量での長時間の通話はおやめください。

イヤーフック

●本製品は、付属のイヤーフックを取り付けて使用することができます。
※イヤーフックだけでは装着できません。必ずスピーカー部分を耳に装着して、イヤーフックは補助用として使用してください。
●取り付けリングを、ヘッドセットのスピーカー根本部分にはめ込んで使用してください。
●耳の形状に合わせて、やさしく曲げてください。
※イヤーフックは保証対象外です。破損、紛失にご注意ください。



充電池について

・・・ 連続通話時間/スタンバイ時間

●完全充電されたヘッドセットは、最大約4.5時間の通話が可能です。
●通話していないときはスタンバイモードになり、最大約90時間のスタンバイが可能です。
●使用状況、携帯電話の機種、使用環境、充電の仕方、動作条件などによって利用時間は短くなります。

・・・ 充電の目安と注意

●ヘッドセットをオンにしたとき、充電池に充分な容量が残っていないと、LEDインジケーターが赤点滅し、スピーカーから1分毎にビープ音を発します。このような場合は、お早めにヘッドセットの充電を行ってください。
●充電池の劣化を防ぐため、6時間以上の充電は避けてください。
●充電池は消耗品のため保証対象外です。長期間の使用により、通話時間/スタンバイ時間の短縮が起こることがあります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。

ひとくちメモ
◆通話時間、スタンバイ時間はおおよその目安です。
◆バッテリーは使用されていなくても少しずつ放電していますので、長時間使用されていない場合は必ず充電をしてから使用してください。
◆携帯電話本体の電池も、通常の通話より消耗が早くなりますので、充分に充電してから使用してください。

リセット（ペアリング解除）

ヘッドセットをリセットして、出荷時の状態に戻す方法です。
リセットすると、すべてのペアリングが解除され、ペアリング履歴も消えます。
機種変更した場合など、使用する携帯電話を変更する場合は、ヘッドセットを一度リセットしてから使用してください。
適合が確認されている機種とペアリングができなかったり、ペアリング済みの携帯電話が突然認識できなくなった場合などは、リセットして再度ペアリングすることで改善する場合があります。

・・・ リセットの手順

1. AC充電器をコンセントに接続してください。
付属のAC充電器を家庭用コンセント（AC100V）へ接続してください。
この時点では、まだAC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込まないでください。

2. ボリュームキーを押しながら充電プラグをヘッドセットに接続してください。
ヘッドセットの電源がオフの状態で、側面のボリュームキーを押しながら、AC充電器の充電プラグをヘッドセットの充電ソケットへ差し込んでください。
充電プラグには差し込み方向があります。充電ソケットと充電プラグの形状を確認してから接続してください。無理に差し込むと破損する恐れがあります。
LEDインジケーターが赤点灯しますが、ボリュームキーを押し続けてください。

3. LEDインジケーターが赤点灯中、3回緑点滅します。
LEDインジケーターが赤点灯中に、3回緑点滅したのを確認して、ボリュームキーから指を離してください。

4. LEDインジケーターが赤点灯します。
LEDインジケーターが赤点灯（受電中の表示）に戻ります。
これでヘッドセットのリセットが完了です。

ヒント リセット後、はじめてヘッドセットの電源をオン（メインスイッチを約3～5秒間長押し）すると、ヘッドセットはペアリング待機モードに入ります。

ひとくちメモ
◆携帯電話に登録されているリストから削除する場合は、携帯電話の取扱説明書を参照してください。

トラブルシューティング

故障かな?と思ったときは、修理に出す前に、本取扱説明書をもう一度お読みになり、操作に誤りがないかお確かめください。また、次の項目をご確認ください。

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
電源がオンにならない	ヘッドセットの充電池が充分に充電されていない可能性があります。充分に充電してから、再度試してください。	6ページ 13ページ
	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。約3～5秒間メインスイッチを押しっぱなしにしてください。	9ページ
電源をオンにすると緑と赤の交互点滅する	ヘッドセットがどの携帯電話ともペアリングされていない状態(お買い求め直後や、リセット直後の状態)では、電源をオンにすると、自動的に緑と赤の交互点滅が始まり、ペアリング待機モードになります。	7ページ 9ページ
電源がオフにならない	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。約3～5秒間メインスイッチを押しっぱなしにしてください。	9ページ
ペアリング待機モードにならない	メインスイッチを押す時間が短い可能性があります。約8～10秒間メインスイッチを押しっぱなしにしてください。	7ページ
ペアリングができない	ヘッドセットのペアリング待機モード(緑と赤の交互点滅)が終わらないうちに、携帯電話での周辺機器サーチを完了してください。	7ページ
	ヘッドセットの充電池残量が少ない状態では、ペアリングが成功しにくい場合があります。充分に充電してから、再度試してください。	6ページ 13ページ
	周りの電波が強い場所では正常に接続できない場合があります。別の場所で再度試してください。	7ページ
パスキーがわからない	本製品のパスキーは「0000」です。	8ページ
通話、受信ができない	ヘッドセット及び携帯電話の電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。	9ページ
	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。	
	携帯電話とペアリングが出来ていない可能性があります。ペアリングが正常に行われているか、確認してください。	8ページ
	着信中にボリュームキーを約2秒間長押ししてしまうと、着信拒否の機能がはたらきます。通話を受けるにはメインスイッチを押してください。	10ページ
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	携帯電話の電波状態が悪い可能性があります。携帯電話の画面で、電波レベルを確認してください。また、携帯電話の電波が混線しやすい環境下や、携帯電話のつながりにくい環境下では、本製品の使用の有無に関わらず通話品質が落ちる場合があります。	
	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。	
	本製品を含むBluetooth機器同士で通話すると、通話開始時に音が聞こえる場合がありますが、異常ではありません。	

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
通話中にノイズが聞こえる 通話中に音がとぎれる	携帯電話機の音声レベルは機種によって異なります。機種によっては元々音声レベルが高かったり、音声出力が小さいなど、ノイズや自分の声が聞こえやすい機種があります。(パナソニック製の一部機種など)	
	携帯電話をズボンの後ろポケットなどに収納している場合など、携帯電話とヘッドセットとの間に身体を挟むとノイズの原因となる場合があります。	
音が聞こえない 着信音が聞こえない	ヘッドセットが耳にしっかり装着されていない可能性があります。ヘッドセットのスピーカーの音は、耳に装着した状態でないと聞こえない大きさですので、耳に確実に装着してください。	
	ヘッドセットの電源がオフになっている可能性があります。電源をオンにしてください。	9ページ
	携帯電話とペアリングが出来ていない可能性があります。ペアリングが正常に行われているか、確認してください。	8ページ
	音量が小さくなっている可能性があります。ヘッドセットのスピーカー音量を調節してください。	12ページ
	携帯電話を操作して発信ダイヤルをすると、携帯電話側でしか通話ができません。ヘッドセットに通話を切り替えるには、機種ごとに決められたタイミングで、メインスイッチを1回押してください。	11ページ
	通話中にボリュームキーを約2秒間長押ししてしまうと、通話が携帯電話に切り替わり、ヘッドセットから音声が聞こえなくなります。その後の通話及び操作は携帯電話で行ってください。	11ページ
	携帯電話と通信障害が起きている可能性があります。携帯電話との距離が離れすぎていないか、携帯電話との間に電波を遮断するような物や、電気機器などがないか確認してください。	
ヘッドセットから断続的にビープ音が聞こえる	ヘッドセットをオンにしたとき、充電池に充分な容量が残っていないと、LEDインジケーターが赤点滅し、スピーカーから1分毎にビープ音が聞こえます。このような場合は、お早めにヘッドセットの充電を行ってください。	6ページ 13ページ
ヘッドセットから発信ダイヤルできない	ヘッドセットの操作だけの発信ダイヤルは、リダイヤルのみとなります。指定の番号にダイヤルしたい場合は、携帯電話の画面上に発信したい番号を表示してから、ヘッドセットのメインスイッチを押してください。	11ページ
ヘッドセットからリダイヤルできない	HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できない携帯電話では、ヘッドセットからのリダイヤルはできません。携帯電話の発信履歴などから通常操作してダイヤルしてください。	10ページ
ペアリング後に電源を再投入すると自動認識されない	本製品をペアリング後、長期間使用していなかった場合は、自動認識されない場合があります。ご使用になる前に携帯電話の接続機器リストより本製品を設定しなおしてください(※ペアリングではありません)。それでも接続できないときは、ヘッドセットのペアリングを一度リセットし、再度ペアリングを行ってください。	14ページ

症状や疑問点	確認していただくこと	参照
ペアリング後に電源を再投入すると自動認識されない	携帯電話の機種やバージョンによっては自動認識されず、携帯電話側でBluetooth機器の接続設定を必要としたり、再度ペアリングが必要となる場合があります。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご確認ください。	
ワンセグの音声や音楽が聞こえない	本製品は音楽再生には対応しておりません。ワンセグの音声や、携帯電話に保存した音楽などを聴くには、音楽再生のプロファイルに対応した製品を別途お買い求めいただく必要があります。	
使用中に電源が切れる	頻繁に切れるようであれば、ヘッドセットのペアリングを一度リセットし、再度ペアリングを行ってください。	14ページ
カーナビと接続したい	本製品はカーナビにはご使用できません。	
パソコンと接続したい	パソコン側のBluetooth機器がヘッドセットプロファイル(HSP)に対応していれば接続が可能ですが、相互接続はその互換性によることから保証しておりません。また、パソコンとの接続に関するサポートは一切行っておりません。	
通話/スタンバイ時間が短くなってきた	内蔵充電池は消耗品です。長期間の使用により、通話時間/スタンバイ時間の短縮が起こることがあります。充分に充電した状態で、通話/スタンバイ時間が著しく短くなってきたり、ご使用できなくなった場合は、充電池の寿命です。充電池の交換はできませんので、新しい製品をご購入ください。	
イヤーフックが破損した	本製品に付属のイヤーフックは、保証対象外の消耗品です。本製品をお買い求めになったお店で取り寄せが可能ですので、必要に応じてお買い求めください。	
充電器が破損した 充電器を紛失した	保証期間内の製品的な不具合は修理、交換いたします。保証期間外や、取扱い不注意による破損、紛失の場合、修理、交換、代替え品の提供などはできませんのでご了承ください。	
同時に複数の携帯電話で使用できない	本製品は1台の携帯電話でしかご使用できません。他の携帯電話でご使用する場合は、ヘッドセットのペアリングを一度リセットし、再度ペアリングを行ってください。	

ひとくちメモ

◆「機能·動作表示一覧(→19ページ参照)」もご確認ください。

製品仕様

項目	仕様	備考
Bluetooth仕様	Version 2.0 +EDR Class2	
Bluetooth対応プロファイル	ヘッドセット(HSP)、ハンズフリー(HFP)	
周波数	2.4 GHz スペクトラム	
使用可能距離	見通し 10 m	
電池形式·容量	リチウムポリマー電池 3.7V、70mAh	
充電時間	約 3 時間	
通話時間	最大約 4.5 時間	※1
スタンバイ時間	最大約 90 時間	※1
製品寸法	H 52 × W 17.5 × D25.5 mm	
製品重量	約 9 g	
アラーム音	あり	
充電ポート	あり	
接続機器表示名	Sinc BT200 または Sinc BT210	※2
パスキーコード	0000 (工場設定)	※3

※1　使用状況、携帯電話の機種、使用環境、動作条件などによって変わります。
※2　接続機器表示名は、携帯電話や他のBluetooth機器でサーチ(検索)された際に表示される名称です。
※3　パスキーコードは、携帯電話とペアリングする際に必要となります。

機能・動作表示一覧

••• 機能一覧

機能	有効モード	使用するボタン	操作・説明	備考
電源オン(電源を入れる)	電源オフ時	メインスイッチ	約3〜5秒間長押し	
電源オフ(電源を切る)	スタンバイ/通話中		約3〜5秒間長押し	
着信応答(電話を受ける)	着信中		1回押し	
終話(電話を切る)	通話中		1回押し	
リダイヤル	スタンバイ		2回押し	※1
携帯電話からヘッドセットへの通話切り替え	通話中		1回押し	
ペアリング待機モードにする	電源オフ時		約8〜10秒間長押し	
Bluetooth再接続	リンク断		1回押し	
ボリュームの調節	通話中など	ボリュームキー	1回押すごと	※2
着信拒否	着信中		約2秒間長押し	※3
ヘッドセットから携帯電話への通話切り替え	通話中		約2秒間長押し	※4
リセット(ペアリング解除)	電源オフ時		押しながら充電を開始	※5

※1　HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できる携帯電話のみ使用できる機能です。
※2　1回押すごとに1段階音量レベルが上がります。(6段階)
　　音量レベル6からボリュームキーを1回押すと、音量レベル1に戻ります。
※3　HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できる携帯電話のみ使用できる機能です。
　　携帯電話の機種によって、「着信拒否機能」の操作方法が異なります。
※4　HFP(ハンズフリープロファイル)が使用できる携帯電話のみ使用できる機能です。
※5　ボタンを押しながら充電を開始して、LEDインジケーターの点滅を確認してボタンを放す。
　　詳しくは→14ページ「リセット(ペアリング解除)」を参照してください。

••• 状態及び動作表示一覧

項目	LEDインジケーター表示	確認音	備考
充電中	赤点灯	なし	
充電完了(満充電)	緑点灯 または 消灯	なし	※1
電池残量低下	赤点滅	1分ごとに短いビープ音1回	
電源オン	緑点滅3回	短いビープ音1回	※2
電源オフ	赤2秒点灯後 消灯	長いビープ音1回	
スタンバイモード	長い間隔での緑点滅	なし	
発信中	長い間隔での緑点滅	なし	
着信中	緑と赤の同時点滅	着信音	
通話中	緑点滅	なし(通話)	
スタンバイ状態からの自動切断	緑と赤の同時点滅3回、その後長い間隔での緑点滅	短いビープ音3回	※3
ペアリング待機モード	緑と赤の交互点滅	なし	※2
ペアリング検出不可	緑と赤の同時点滅5回	短いビープ音2回	※2
ペアリング完了	緑点滅4回	長いビープ音1回	※2
リセット	赤点灯時に緑点滅3回	なし	※4

※1　電源オンの状態で充電完了となった場合は、緑点灯となります。
　　電源オフの状態で充電完了となった場合は、LEDインジケーターが消灯します。
※2　その後、スタンバイモードになります。
※3　通信障害や、携帯電話との距離が離れた場合など、リンク断などによるペアリングデバイス検出不可の状態です。これは接続が回復するまで継続します。
※4　その後、充電中になります。

ひとくちメモ
◆充電中は通常のインジケーター表示とは異なります。

製品の保証について

「トラブルシューティング」をご確認いただき、それでも正常に動作しないときは、お買い求めの販売店または弊社お客様相談センター(下記)にお問い合わせください。

○保証書(裏表紙に印刷)
お買い求めの際に必ず、販売店名、お買い上げ日の記入があるかお確かめください。

○保証期間
お買い上げ日から6ヶ月。

○保証対象品
ヘッドセット本体、AC充電器
(ヘッドセットの内蔵充電池とイヤーフックは消耗品のため、保証対象外となります。)

○保証期間中の修理
お買い求めの販売店または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。保証規定に従って、保証書の記載内容により修理致します。

○保証期間後または期間内でも保証範囲外の修理となる事例
お買い求めの販売店または弊社お客様相談センターにお問い合わせください。修理により、正常に使用できる場合は、お客様の要望により有料修理致します。
※製造打ち切りから一定期間経過以降は、補修用性能部品の保有が終了している場合があります。

お客様相談センター
本製品に関するお問い合わせは… ☎047(420)0755
受付時間/AM10:00〜PM6:00 月曜日〜金曜日(祝日休業)
〒273-0023　千葉県船橋市南海神1-2-5

発売元
株式会社 セイワ　〒134-0092　東京都江戸川区一之江町3000番地

セイワホームページのご案内(右のQRコードでもOK)
適合情報や、新製品情報などが掲載されておりますので、
インターネットをご利用の方は、ぜひご覧ください。
http://www.seiwa-c.co.jp

※この裏面に保証書が印刷されています。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常なる使用状態で保証期間内に故障した場合には、お買い求めの販売店、または弊社にて無料で交換または修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合は有料交換・修理になります。
   ①お買い求め後の輸送、移動時の取扱いが不適切なために生じた故障・損傷
   ②誤用・乱用および取扱い不注意による故障・損傷
   ③不当な修理または改造による故障・損傷
   ④火災、地震、水害その他の天災地変および異常電圧・指定外の電源使用による故障・損傷
   ⑤保証書のご提示がない場合(レシート添付の場合は除く)、あるいは字句を書き換えられた場合
   ⑥本機は日本国内にて販売されている日本国内の携帯電話事業社用携帯電話専用であるため、それ以外の携帯電話を使用した場合の故障・損傷
   ⑦取扱説明書に記載されている使用条件以外で使用した場合の、故障・損傷

3. 保証期間はご購入日から6ヶ月とします。

4. 本製品の保証書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.

5. 本製品の保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

6. 本製品の保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。